

入学・進級おめでとうございます

明るく元気いっぱいの1年生をむかえ、新学期がスタートしました。新しい学年に向けて、希望や期待で胸がいっぱいのことでしょう。学校生活を充実したものにするためには、何よりも健康が大切です。食事はその大きな基礎となります。バランスのとれた食事を心がけ、それぞれの目標に向かって頑張りましょう。

学校給食、その願い！！



中学生は体と心がぐんぐんと成長し、大人へと近づく時期です。食生活に関しても、自ら考え、自分で選ぶことができるように準備を進めていかなければなりません。学校給食は、そんな大切な時期のみなさんを7つの願いをもちながらサポートしていきます。

食事の大切さや楽しさを知り、成長期にふさわしい栄養を十分にとってほしい！



健康な生活をこれから送っていくための判断力と実践力を培ってほしい！



主食、主菜、副菜をそろえて…

みんなと楽しく食べることができ、互いに助け合える人であってほしい！



自然の恵みをいただくことのありがたさを常に感じとれる人であってほしい！



いろいろな人の仕事に感謝し、「ありがとう」の気持ちをもてる人であってほしい！



昔から伝えられ、大切にされてきた食文化をぜひ未来に伝えてほしい！



食べ物や食事を通して、自分たちが生きる今の社会をよく知ってほしい！



みなさんが毎日残さずに食べてくれることで、献立に込めた願いがすべて叶うこととなります。今年度も空っぽになったきれいな食缶が返ってくることを楽しみにしています！



給食の準備と後片付けをしっかりと行おう！

新しい学年が始まりました。自分たちの学級をよりよくしていく意欲をもって、毎日の給食の準備や後片付けにも取り組んでいきましょう。充実した学校生活に、安全で楽しい給食は欠かせないものです。

○給食当番の人



トイレを済ませ、手をよく洗ってから清潔なハンカチでよく。エプロンに着替える。



マスクを鼻と口にしっかり当てて着用し、髪を出さないなどの衛生に十分注意する。



献立表等を参考に、盛りつけ方や量などに気をつけて配膳する。

○給食当番以外の人



まわりをきれいにして食事をする環境を整える。窓を開けて換気する。



手をせっけんでよく洗ってから静かに待つ。(一度洗った手は汚さない)

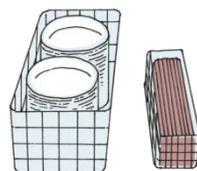


「いただきます」のあいさつをして食べ始め、マナーを守って楽しく食事する。

○食べ終わったら



「ごちそうさま」のあいさつをするまで静かに待つ。おかわりは学校のきまりに従う。



残りやごみが食器・トレイについていないか確認する。食器はきちんと重ね、向きもそろえる。



当番は決められた場所に食器を返却する。配膳台や机の上が汚れていたらきれいにふく。

世界の国の マナー いろいろ



インド



インドでは、カレーなどを食べる時に、手を使って食べます。これは「料理を手でも味わう」ため温度や手触りなども含め、食べ物を味わっているといえます。このように手を使って味わう習慣は、東南アジアや中近東、アフリカなど、全世界の約40%の国で行われています。



韓国



ごはんが入った茶わんや汁物のわんは、手に持たずに、テーブルの上においたままさじで食べます。持ち上げるとマナー違反です。また、人に招かれた時など、たくさんの料理がでてきますが、招かれた方は残すのが礼儀で、全部食べてしまうと物足りない(満足していない)という意味になります。

